

短歌を作ってみよう！

難しそう、自分には出来ないと思っていませんか？
でも初心者だって、小学生だって大丈夫。感動を五七五七七のこばで表現して、鶴見川流域歌人になってみませんか。

短歌・写真 大募集

写真を撮って投稿しよう！



過去の作品

小学生作品例

たのしみは 春の陽のもと まいあがる	うすべに色の さくら待つ時 佐藤 菜々子	たのしみは 犬の散歩で つるみ川	中学の事 考える時 上野 詩優
--------------------------	----------------------------	------------------------	-----------------------

沙羅短歌会 刊
平成 27 年度小学児童作品集より
- 伊藤宏見先生選出 -

「鶴見川の自然」を詠んで撮って水マスを知ろう！

写真募集要項

- 投稿者名：本名、ニックネームどちらでも可
- 連絡先：お名前、住所、電話、Eメール
- 投稿写真のタイトルと投稿写真の撮影場所
- 提出方法
 - 1) 事務局 E メール (office@tr-net.gr.jp)
 - 2) 鶴見川流域センター受付へデジタルデータを提出
 - ※写真データのファイル形式は JPG 形式で
 - ※データ容量：1写真あたり5MB まで (A4 または A3 で写真を印刷します)
- ※人物が映っている作品は、本人の了解を得ていることが条件となります。
- ※応募作品の著作権は主催者に帰属します。
- ※入賞作品は鶴見川流域の PR などに使用されることがあります。

短歌募集要項

- 投稿者名：本名、ニックネームどちらでも可
- 連絡先：お名前、住所、電話、Eメール
- 提出方法
 - 1) 応募用紙に記入し受付に提出
 - 2) 流域センターに E メール (ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp)
 - 3) FAX (045-475-1999)
 - 4) はがき 〒222-0036 横浜市港北区小机町 2081
地域防災施設 鶴見川流域センター宛に送付

主催：地域防災施設鶴見川流域センター
共催：連携鶴見川流域ネットワーク
協力：沙羅短歌会

主催：NPO 法人鶴見川流域ネットワーク
共催：地域防災施設鶴見川流域センター
協力：連携鶴見川流域ネットワーク

応募締切：平成 30 年 2 月 25 日 (日)

展示場所：階段ギャラリー 展示期間：平成 30 年 3 月 1 日 (木)～3 月 31 日 (土)

※人気投票あります。 ※応募者全員に参加賞があります。(提供：流域センター応援団)

※本企画は作品の優劣や画質などの技術を競うものではなく、流域の自然に親しんでいただくことが目的です。

2/11
(日)

伊藤宏見先生の短歌入門教室

要申込

講評会 / 短歌入門講座を行います。

…………… プログラム ……………

14:00 新羽地域の水害の話

14:15 短歌ってどう作るの？

14:30 みんなで短歌を作ってみよう

14:50 先生の講評



小学校で教える伊藤先生

講師：伊藤宏見氏

(沙羅短歌会主宰・東洋大学名誉教授)

★14:00～15:00

小学生～大人 (小学生は保護者同伴)

無料 定員：20名

特別友の会
ポイント 5P

主催：地域防災施設鶴見川流域センター 共催：連携鶴見川流域ネットワーク 協力：沙羅短歌会